

地中、水中、生体内、実装した 電界感応技術の全員集合が社会を進展

2025年3月15日(土) 9:30 ~ 15:30 予定
東京理科大学野田キャンパス オンライン併設
K-204室 (翻訳字幕試行)

参加申込 <https://meeting.jsap.or.jp>

電界技術は利用される分野によりセンサ、信号処理、電界発生に独自の発展を遂げている。例えば地中探査、水中探査、生体内検知、生物保有センサ等に亘って共通のサイエンスがある。これらに必要とされる水中で安定なセンサの研究は、近年、生体内の電界測定用に開発されている柔軟な電極に及んでいる。多分野にわたる電界技術を一堂に会し技術の進展を図る。

オープニング 廣田 恵氏 艦磁研 09:30-09:45

招待講演

S・ダビッドソン博士 ウルトラマリタイム(英) 09:45-10:15

電界センサと防衛用船舶の電界シグネチャ制御

K・ウェイトマイヤー博士 オーシャンフロア・ジオフィジックス(カナダ)

電界測定と写真撮像を搭載したROVによる海中構造物検査 10:15-10:45

笠谷貴史氏 海洋研究開発機構 10:45-11:15

電気・電磁探査による海底熱水鉱床探査

小川康雄氏 東京科学大学 11:15-11:45

電磁誘導による火山の比抵抗構造イメージングとモニタリング

荒木徹平氏 大阪大学 13:30-14:00

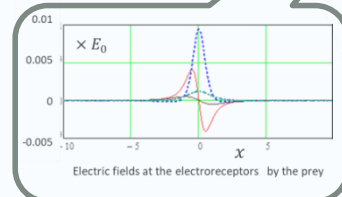
ナノ材料設計に基づくシート型センサ創出とウェアラブルデバイス応用

山下涼介氏 ジェイアールシー特機(株) 14:00-14:30

カーボン電界センサによる高感度電界計測

松田洋介氏 日本防蝕工業(株) 14:30-15:00

水中電界の発生源となる船舶の電気防食



一般講演

廣田 恵氏 艦磁研

生物保有電界センサによる餌探知信号処理 15:00-15:30 (15分x2件)